

水稲用 初・中期一発処理除草剤

新発売

ベルーガ®

1キロ粒剤 豆つぶ[®]250 ジャンボ フロアブル



ノビエ



ホタルイ



オモダカ



※1キロ粒剤・フロアブルのみ



※1キロ粒剤のみ

移植も直播も飼料稲にも。
稲に安全性の高い除草剤が仕上がりました。

- 新規成分エフィーダ® (一般名フェンキノトリオン)を配合
- ノビエ・ホタルイ・オモダカ・コナギをはじめ問題雑草に幅広く効く
- SU剤抵抗性雑草にも高い除草効果



エフィーダ®配合
問題雑草に広く効く!!

※商品画像はイメージです。 ®はクミアイ化学工業(株)の登録商標

自然に学び自然を守る



- 有効成分：ピリミノバックメチル・・・0.90%（1キロ粒剤）、3.6%（豆つぶ・ジャンボ）、1.7%（フロアブル）
フェンキ・トリオン・・・3.0%（1キロ粒剤）、12.0%（豆つぶ・ジャンボ）、5.6%（フロアブル）
- 人畜毒性：普通物（毒劇物に該当しないものを指していう通称）

特長

- 新規有効成分“エフィーダ®（一般名：フェンキ・トリオン）”を配合した2成分の混合剤です。
- エフィーダ®によりコナギ、ミスアオイやオモダカなどの広葉雑草、ホタルイなどのカヤツリグサ科雑草、畦畔から侵入するイボクサなどが白化し、高い効果を示します。
- SU剤抵抗性雑草にも高い効果を示します。
- 水稲安全性の高い剤で、移植水稲だけでなく直播水稲（表面播種（鉄コーティングなど）も可）にも使うことができます。また、飼料稲栽培時にも使えます*。

*既存の4-HPPD阻害剤に感受性が高いとされる、やまだわら、とよめき、タカナリ、モミロマン、ミスホチカラ、ハバタキ、おどろきもち、ふくおこし、えみだわら、もみゆたかに対し、エフィーダは高い安全性を示すことを確認しています。
WCSについては別途、稲発酵粗飼料生産 給与技術マニュアルを確認の上、ご使用願います。

適用雑草及び使用方法

2020年9月現在の登録内容

※各有効成分を含む農薬の総使用回数：ピリミノバックメチル2回以内、フェンキ・トリオン2回以内

1キロ粒剤（農林水産省登録 第24062号）

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ コウキヤガラ、アオミドロ・藻類による表層はく離	移植直後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで	1kg	1回※	1 湿水散布 2 田植同時散布機で施用 3 は種同時散布機で施用 4 ごく浅く湿水して散布 5 湿水散布
		移植時 は種時 は種直後	0.5～1kg		
直播水稲	水田一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ セリ、アオミドロ・藻類による表層はく離	は種直後～ノビエ3葉期 但し、収穫75日前まで	1kg	1回※	1 湿水散布

豆つぶ250（農林水産省登録 第24199号）

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ	移植直後～ノビエ3葉期 但し、収穫75日前まで	250g	1回※	1 湿水散布、湿水周縁散布、 水口施用又は 無人航空機による散布 2 湿水散布又は 無人航空機による散布
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ	稲出芽揃期～ノビエ3葉期 但し、収穫75日前まで			

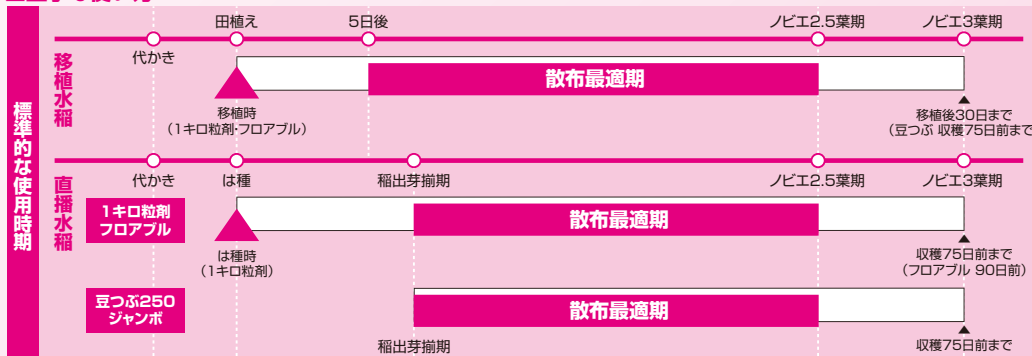
ジャンボ（農林水産省登録 第24200号）

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ、オモダカ	移植直後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで	小包装（パック） 10個 （250g）	1回※	水田に小包装（パック）のまま 投げ入れる。
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ	稲出芽揃期～ノビエ3葉期 但し、収穫75日前まで			

フロアブル（農林水産省登録 第24170号）

作物名	適用雑草名	使用時期	10アール当り 使用量	本剤の 使用回数	使用方法
移植水稲	一年生雑草及びマツバイ、ホタルイ、ウリカワ ミスガヤツリ、ヘラオモダカ、ヒルムシロ、セリ オモダカ、エソノサヤヌカグサ	移植時	500mℓ	1回※	田植同時散布機で施用
		移植直後～ノビエ3葉期 但し、移植後30日まで			原液湿水散布又は 水口施用
直播水稲	一年生雑草及び マツバイ、ホタルイ、ウリカワ、ミスガヤツリ ヒルムシロ、セリ	は種直後～ノビエ3葉期 但し、収穫90日前まで			原液湿水散布

上手な使い方



【使用上の注意（抜粋）】

- 【共通】
- 本剤は雑草の発生前から生育初期に有効なので、ノビエの3葉期まで、時期を失しないように散布してください。
 - 散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。また、入水は静かに行ってください。
 - 本剤はその殺草特性から、いくさ、れんこん、せり、くわいなどの生育を阻害するおそれがあるので、これらの作物の生育期に隣接田で使用の場合は十分に注意してください。
- 【1キロ粒剤】
- 多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布してください。ホタルイ、ヘラオモダカ、ミスガヤツリ、ウリカワは3葉期まで、オモダカ、コウキヤガラは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生始期まで、アオミドロ・藻類による表層はく離は発生始期までが本剤の散布適期です。
 - 散布の際は、水の出入りを止めて湿水状態のまま田面に均一に散布し、散布後3～4日間は通常の湿水状態（水深3～5cm）を保ってください。
 - 湿水散布の場合は田面に散布し、また、湿水周縁散布の場合は、水田周縁部に沿って帯状に散布し、散布後3～4日間は通常の湿水状態（水深3～5cm）を保ってください。
 - 水口施用の場合は、あらかじめ1～2cm程度水深を確保した状態で、入水時に水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させ、施用後田面水が通常の湿水状態（水深3～5cm）に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意してください。散布後少なくとも3～4日間は通常の湿水状態（水深3～5cm）を保ち、散布後7日間は落水、かけ流しはしないでください。
 - 藻類・表層はく離、浮き草などの水面浮遊物が多い場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため水口施用または周縁散布を避け、本田内で水田全面に散布してください。
 - 吸湿性があるので、散布時に降雨の場合には濡れないように注意して散布してください。濡れた手で扱わないでください。また、開封後は早めに使用してください。
 - 無人航空機で散布する際は以下に注意してください。
 - 散布は使用機種の使用基準に従って実施してください。
 - 専用の粒剤散布装置によって湿水状態を調整し、圃場の端から5m以上離れて圃場内に散布してください。
 - 水源池、飲料用水などに飛散、流入しないように十分注意してください。
- 【豆つぶ250ジャンボ】
- 多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布してください。ヘラオモダカ、ミスガヤツリ、ウリカワは2葉期まで、ホタルイは3葉期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生期まで、オモダカは発生始期までが本剤の散布適期です。
 - 散布の際は、やや深めの湿水状態（5～6cm）にして水の出入りを止めてください。
- 【豆つぶ250フロアブル】
- 水口に対して風速5m/sを超える向かい風が吹いている場合は、本剤の拡散が不十分になるおそれがあるため水口施用を避けてください。
- 【ジャンボ】
- 小包装（パック）のまま10アールあたり10個の割合で水田に均一に投げ入れてください。
 - 散布後少なくとも3～4日間は通常の湿水状態（水深3～5cm）を保ってください。
 - 藻類・表層はく離、浮き草などの水面浮遊物が多い場合は、拡散が不十分になるおそれがあるため、使用は避けてください。
 - バックに使用しているフィルムは水溶性なので、濡れた手で作業したり、降雨で破袋することがないように注意してください。
- 【フロアブル】
- 多年生雑草は生育段階によって効果にふれが出るので、必ず適期に散布してください。ミスガヤツリ、ウリカワ、ヘラオモダカ、エソノサヤヌカグサは2葉期まで、ホタルイは3葉期まで、オモダカは発生始期まで、ヒルムシロは発生期まで、セリは再生期までが本剤の散布適期です。
 - 原液湿水散布の場合は、水の出入りを止めて湿水状態（水深3～5cm）のまま水田全面にゆきわたるように散布してください。散布後3～4日間は通常の湿水状態（水深3～5cm）を保ってください。
 - 水口施用の場合は、入水時に水口に施用し、流入水とともに水田全面に拡散させてください。処理後田面水が通常の湿水状態（水深3～5cm）に達した時に必ず水を止め、田面水があふれ出ないように注意してください。

●使用前にはラベルをよく読んでください。 ●ラベルの記載以外には使用しないでください。 ●本剤は小児の手の届く所には置かないでください。 ●防除日誌を記載しましょう。

本資料は2020年9月現在の知見に基づき作成しています。 1891(20-10)